

一般部参考手本 四月

〈実用部〉

沖の小島に雲雀があがる
雲雀まじりながら畑がある
畑あるから人々むむむ
人がすむから恋がある
氏名

〈鑑賞部〉

大江山
いづれも遠ければ
またふみも見ず
天の橋立
小式部 傳 孝 一 氏
大江山 いくの道のとほければ まだふみもみず天の橋立

〈臨書部〉

風信帖 空海

何如空兼推学擬
陸命躋攀彼崩

〈臨書部〉何如。空海推荐。擬／陸命躋攀彼崩。

学生部参考手本

この課題から
新学年になります。



〈小五〉

春うらら
さくらの花のさくころは
学校の庭さえ
みなうらら
小五名前

〈中学〉 〈入門〉

春は名のみの風の寒さや
谷の鶯 歌は思へど
時にあらずと
声も立てず
小六名前

〈小四〉

今、さしのぼる
春の日に
ゆめからさめた
森や林
小四名前

〈小六〉

明るい春に
希望をこめて
心も明るくはすませて
あふれる喜び
小六名前

〈小三〉

はる風の中
土手にのぼって
草ぶえふこう
小三名前

〈小二〉

みんな
なかよし
小一なまえ

〈幼児〉

つくしのこ
ようなまえ